

学び、交流 明日の力に



岩手県学童保育連絡協議会
〒020-0122
盛岡市みかひけ3-38-20
岩手県青少年会館内
Tel・Fax 019-681-0651

全国学童保育研究集会 in 神奈川

全国連協と神奈川県連協は10月20、21日の2日間、横浜市内で第53回全国学童保育研究集会 in 神奈川を開催しました。神奈川県連協は「今日のつながりを明日の力に！」を合言葉に全国に参加結集を呼びかけ、約4600人（岩手県からは74人）が参加しました。1日目は横浜市の文化体育館で開会行事と記念講演、2日目は関東学院大学金沢八景キャンパスで31の分科会が行われました。



第53回 全国学童保育研究集会 in 神奈川

全国連協副会長に嘉村氏 再任

10月19日に神奈川県横浜市内で開かれた全国連協定期総会で役員の変更が行われ、岩手県連協が推薦して

いた嘉村祐之氏（盛岡市・緑が丘学童クラブ指導員）が副会長に選任されました。嘉村氏は再任で任期は1年。

記念講演

記念講演では「子ども時代は二度と来ない『子供』が『こども』でいられるための5つの権利」と題して、増山均早稲田大学名誉教授が講演しました。

開会行事

開会前には神奈川県の子童保育に通う子どもたちによる歓迎行事がありました。けん玉ダンス、和太鼓、ダブルダッチなど、あそびの技を織り交ぜた巧みな演技に会場の参加者は大きな拍手をおくりました。

特別報告では陸前高田市だけのk.o.学童クラブの比内沙耶火指導員が登壇。「震災後は被災した子どもそうでもない子ども、それぞれにストレスを抱えていた。子どもたちのどんな気持ちにも寄り添っていくことを心がけた。震災の影響で少子化が進んでいるが、保護者と

根拠に「こども」を「子供」

にしない意識を学童保育から広めていこうと呼びかけました。そのうえで、子どもの権利条約の5つの権利について解説。「学童保育で皆さんが子ども期を豊かに発展させる取り組みを大きく進められることを期待します」と結びました。

分科会感想

子どもの発達と学力

盛岡市
スコール学童クラブ
指導員 多田 澄子

今まで漠然と「学力」知識」という認識でいましたが、この分科会で学力とは生きる力そのものなのだと認識させられました。討論では、どこの学童でも宿題に強迫観念を抱き、苦しめられている子どもや親への対応に悩まされていて、その議論が絶えませんでした。講師の先生の「学校や親に『今ここでしかできない主体的な経験を重んじた支援こそが学力向上につながる』と考えているから、宿題を強制しない」と聞き直して宣言してもいいと思えます」という言葉に指導員

学童保育と学校

大船渡市
さくらりっく
指導員 千葉 恵

講師の土佐いく子先生の多くの事例を聞きながら、私たち学童保育指導員の仕事の必要性、こうありたいと思う指導員の姿を感じながら、「子どもの声を聴く」ことをしっかりとやっていくことだと感じました。そして、子どもたちが本当の自分を出しても見捨てられないという、安心・信頼が持てる学童保育を仲間と共に作っていききたいと思いました。

神奈川県連協の皆さんは1年以上前から全国研の準備を進め、当日はホスピタリティあふれる運営で全国からの参加者を迎えてくれました。参加者は地域や運営、立場の違いを超えて交流し、明日への力をもらった全国研でした。